

富塚中学校活動（実践）報告

（１）活動（実践）内容

○第3学年 Chapter 2 Project インタビューをしよう

【Writing, Listening, Speaking 2時間】

- ① 4人グループで、「日本での生活」「出身国について」「好きなこと」「その他」の4つの項目の中から、自分たちが何について質問をしたいかを考える。この時、ALTから予想される答えもある程度準備しておき、ALTにインタビューが続けられるような質問も考えておくようにアドバイスをする。
- ② 一人ずつ、ALTに質問をし、その答えをグループに伝える。次の生徒はその答えを受け、新しい質問をALTにする…という活動を繰り返す。
- ③ インタビューした内容をまとめ、グループごとに発表する。

○第3学年 Chapter4 Project 自分の意見を言おう

【Writing, Listening, Speaking 6時間】

- ① 「給食とお弁当」「都会と田舎」「海と山」「犬と猫」どちらがよいかという4つのテーマの中から1つを選び、立場を決め、理由を含めて自分の意見を書く。
- ② ALTとの1対1のスピーキングテストを受ける。テストでは反対の立場からの質問をALTから受け、反論する。
- ③ 同じテーマ・立場の生徒4～5人がグループになり、ディベートの準備をする。1分間の主張の原稿を書き、相手の主張を予測しながら反論を準備する。
- ④ 審査員（聞いている人）にわかりやすい話し方とはどんなものか学級で意見を出し合う。グループ内で練習後、違うテーマのグループと練習し合い、アドバイスをもらう。
- ⑤ ディベートを行う。



○第2学年 The 3Rs in Germany and Japan

【Writing, Listening, Speaking 1時間】

- ①動名詞カードを使用し、コミュニケーション活動をする。“studying, reading, eating, playing”の4つのみに絞り、それぞれ自分の答えを考えさせた上で、“What do you like? What do you enjoy? What do you practice? What do you love?”で会話をさせる。
- ②隣同士で“What do you like?”などの質問をさせ、その情報を用いて、クイズをさせる。“He likes playing soccer.”のように、クイズシートに質問した内容を書かせ、その用紙を回収し、前で読み上げる。最初は教師が読み、その後はクイズの答えになった生徒に読ませる。

○第1学年 Lesson 1 I Am Tanaka Kumi

【Listening, Speaking 1時間】



左：各自カードを持って
インタビュー活動。

右：ペアで基本となる会話
表現の確認。

小学校での外国語活動の延長として、聞いたことのある単語や表現を活用したコミュニケーション活動を実施した。教員もオールイングリッシュで授業を行い、固定のペアやクラス内を自由に歩いて“Hello. I am Hello Kitty. I am from Japan. Nice to meet you.”などの会話を行った。活動の最後には、I am...の文章を書く活動も行った。①音②書くの順で行うことで、重要表現の定着へとつながられた。

(2) 成果・課題

・ALTと1対1で会話をするチャンスを全員に与えたことで、英語を話そうとする意欲に繋がった。またALTから聞き取ったことを班員に伝える活動では、何度も聞き返したり言い直したりしながら理解を深めようとする姿がみられた。

・スピーキングテストでは、ALTの質問は理解できたのに自分で言いたいことが言えなかった、という感想を持った生徒が多くみられた。もっと話せるようになりたいという学習意欲向上の一助となった。

・ディベートの原稿準備・練習の時間には、英語の得意な生徒が苦手な生徒に教えてあげたり、助けてあげたりする場面が多く見られた。今後は英語の苦手な生徒がより積極的に参加できるよう、テーマ設定などを工夫していきたい。

・語彙が増えることにより、口頭で表現できても書くことができない生徒が増える。